

# 早めに夏野菜の片づけを進めましょう!

秋は日に日に気温が下がっていくため、秋冬野菜の種まきや植え付けが遅れると収穫時期が大幅にズレることになります。

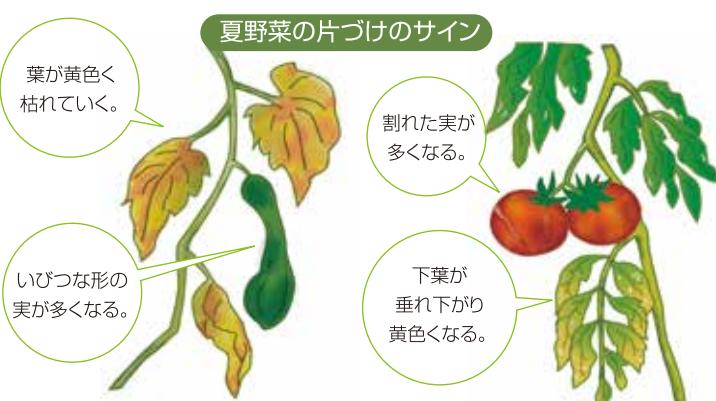
適期を逃さないように夏野菜の片づけと並行して、秋冬野菜の栽培の準備をしましょう。

キュウリやトマトなどの果菜類は、葉や茎が黄色くなつてきたり、収穫終了のサインです。株が衰えるにしたがって病害虫の温床になる恐れもあります。早めに見切りをつけて、株を片付けましょう。

## ②名残惜しくても片付ける決意を



夏野菜を片付ける日数、たい肥や肥料を施す日数を考え、定植の1ヶ月前には夏野菜の片付けをしましょう。例1のようにハクサイを9月中旬頃に植え付ける場合は、遅くとも8月中旬～下旬に夏野菜の株を引き抜いて片づいた状態にしておきましょう。



廃棄するマルチ、ビニール等（農業用廃プラスチック類）は産業廃棄物処理法にもとづき適切な処理が必要となります。当JAでは毎年2月に農業用廃プラスチック類の回収・処理を実施しておりますのでご利用ください（有料）。



ビニール等を回収している様子

使用済みのマルチ・ビニールは産業廃棄物です！

夏野菜は草丈の高い野菜が多く片付けるのも一苦労です。片付ける前に根を引き抜いて畠で数日間乾燥させます。こうすることでかさが減り後の作業がぐっと楽になります。引き抜いた株は病害虫の発生源になりますので、そのままにしておらず畠の外に持ち出して処分しましょう。



根を引き抜いて乾燥させている状態

## ①秋冬野菜の栽培をする前に

## ③草丈の高い株の片づけは大変！